議会報告会実施報告書

	開催日時	平成25年10月30日 19時00分 ~ 20時30分
開催場所		川津公民館
出席議員		(班長) 東山光徳 (司会) 出田泰三 (記録者) 斉藤義明 (議長) 大前寛乗 (副議長) 若杉輝久 (班員) 斉藤義明, 出田泰三,若谷修治, 脇 芳美, 松成国宏, 東山光徳
参加市民数		9人
	議会報告	 ・開会挨拶 大前寛乗 ・出席議員自己紹介 ・委員会報告 総務消防委員会 斉藤義明教育民生委員会 若谷修治市民建設委員会 脇 芳美新庁舎建設特別委員会 松成国宏 ・質疑応答 ・意見交換会 ・閉会挨拶 東山光徳
実 施 内 容	質疑応答	〈質疑〉 新病院産科の完全看護について。 〈答弁〉 現在,必要人数の産科医の確保に努めているところであり、看護体制はその後ということになります。 〈質疑〉 新病院の工期遅れ気味だが。 〈答弁〉 猛暑で2~3週間遅れたが取り戻せると聞いています。 〈質疑〉 循環バスの利用率は。 〈答弁〉 今1周年を迎え、2人/1台を少し超え徐々に増えています。 〈質疑〉 デマンドタクシーの停留場、年寄りなので荷物を持ちながら歩いて行くのは困難、乗りたい・降りたい所でお願いしたいが。 〈答弁〉 公共交通機関との関連、国の指針でやっていますのでできません。川津町内であればOKですが、貴重な意見として持ち帰り、今後も検討してまいります。 〈質疑〉 新庁舎建設で国、県からの援助はないのか。 〈答弁〉 残念ながらありません。 〈質疑〉 合同庁舎は今のまま使用するのか。 〈答弁〉 面積 6,000 ㎡の新庁舎予定ですので入りきりません。

教育会館も同じで今後も使用する予定です。

<質疑> 面積が狭いように思うし、地盤が塩田跡地なので耐震対策にお金がかかる。もっと研究すべきと思うが。

<答弁> もう少し時間もありますので検討します。

<意見> 市の活性化を図ってほしい。人口減っているし、宇多津に負けている。市民として残念だ。集客力を如何に高めるかが課題,例えば,浜街道の両サイドの活用,市民ホールの総合的・多角的な活用,体育館はスポーツだけでなく別の使いみちも必要。にぎわいを創っていくためには,無料の車駐車場も必要になってくる。

<答弁> 町の活性化のために、空き店舗を利用して色々と企画 し、努力しています。・緩衝緑化地域は県も含めて検討していく 必要があります。・駐車場については、民間の有料と相反する問 題で難しい面もあります。

<意見> 人口土地は残すのか。

<答弁> 現在貴重な建造物として注目されています。市民ホールとの関係もありますが、耐震の調査をし、存続の方向です。

意見交換

<意見> 議会報告会の集まりが悪い。祭りで忘れていたのかもしれないが、広報のあり方を工夫して欲しい。報告は非常に分かり易く、市民にとって非常に良い。議会だよりも丁寧で、よく勉強している。土地開発公社はやっと解散できた。今後どれくらいで処分できるかが問題。市全体の取組み・総合計画のあり方をもう一度作ることが大事。(駅前道路整備、西側道路、緩衝緑化地帯、北インターのフル化)

<答弁> 貴重なご意見として持帰り、検討していきます。

<意見> 土地の境界確認、分筆する時に、相手が死亡していたり、相続の問題など場合によってはなかなかできない状況になっている。と同時に分筆などに係る費用が非常に高い。何とかして欲しい。

<答弁> 地籍調査は、今、市が始めています。登記費用などについてはよく話を聞きますので、国の方への働きかけをしていかなければならないと考えています。